

茶道通信



平成 20 年 2 月 25 日

ともしび保育園

*お 軸

*2 月のお花

* 2 月のお干菓子

「すっかり名前を
覚えたお道具」



* 紅梅



つくし
“土筆” “桃の花”



お軸； お茶会のテーマを表すものです。

『和以貴為』(わをもってとうとしとなす) 聖徳太子のことばで、皆が仲良しでけんかも無く平和なことが大切であるという意味です。

ともしび保育園のぞうぐみさんとしてのお茶のお稽古も後は、卒園式の後のご父兄との“お別れお茶会”を残すのみとなりました。

発表会も終わり、ほっとしているこのひと時に、**一年間をかけて一生懸命おけいこをしてきた“お互いに相手を思いやる心や、大切にお道具を扱うこと等を次の年長さんへ伝える為**に、きりんぐみさんに見学をしてもらい、その後お客さんになってもらい、お抹茶(少し薄くしたもの)とお干菓子を差し上げました。ぞうぐみさんのお茶のおけいこを、初めから終わりまで緊張した面持ちで見っていました。とっても静かに初めから終わりまで見ていたきりんぐみさん、全員お茶のおけいこをしてみたいと手を上げていました。年長さんになったらこんな楽しいことができるのだという期待を大きくしたことでしょう。保育園としても日本の心、和敬清寂のお茶の心を伝えていけることを喜ばしく思っております。

きりんさんがお茶のおけいこ
を見えています。

帛紗をつける



お茶を運ぶ



きりんさんに
お茶どうぞ！

